

外国語教育研究センターの使命

Action
Oriented
Plurilingual
Language
Learning
Project

外国語教育研究センターは
慶應義塾の外国語教育を、

- I 先導
- II 推進
- III 支援

する研究機関

 慶應義塾大学外国語教育研究センター
Keio Research Center for Foreign Language Education
<http://www.flang.keio.ac.jp/>

I 先導 Leading

Action
Oriented
Plurilingual
Language
Learning
Project

外国語教育のあるべき姿を探究し、義塾に相応しい
リベラルアーツと専門教育に対応できる先進的で
魅力ある外国語教育を広く提言・実践する。



 慶應義塾大学外国語教育研究センター
Keio Research Center for Foreign Language Education
<http://www.flang.keio.ac.jp/>

II 推進 Promoting

Action
Oriented
Plurilingual
Language
Learning
Project

- 全学部共通の外国語特設科目を開設し、単一学部では設置が難しい少人数授業や目的に特化した質の高い授業を置き、外国語教育の充実・向上に貢献する。
- 外国語教員の研究環境を整え、積極的に外部研究資金を導入するなど、研究推進機関としての役割を果たす。
- 教育研究を通して一貫教育校との連携を深め、一貫教育を踏まえた大所高所からの全塾的外国語教育を推進する。



 慶應義塾大学外国語教育研究センター
Keio Research Center for Foreign Language Education
<http://www.flang.keio.ac.jp/>

III 支援 Supporting

Action
Oriented
Plurilingual
Language
Learning
Project



- 外国語に関する様々なイベントを通して、塾生に異文化世界に触れる機会や学ぶ機会を増やす。
- 教員の研究・教育についても同様に様々な支援活動を行う。
- 塾生が自律的に外国語を学ぶことのできるICT環境整備を積極的に支援する。
- 地域への支援としては、外に開かれた外国語学校をサポートする。
- 日吉独立大学院の言語教育コース(仮称:2010年開講を目指して準備中)の支援を行う。
- その他、他の関連組織と連携を図り、様々な研究・教育支援を行う。

 慶應義塾大学外国語教育研究センター
Keio Research Center for Foreign Language Education
<http://www.flang.keio.ac.jp/>

外国語教育研究センターの問題意識と 取り組み

Action
Oriented
Plurilingual
Language
Learning
Project

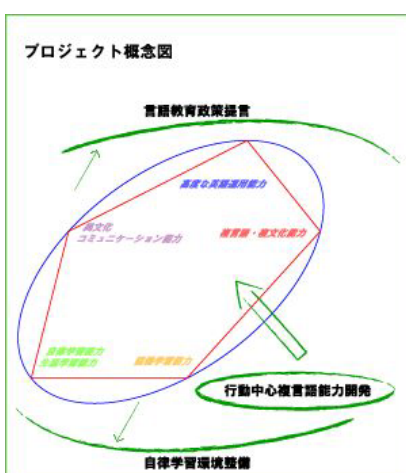
- A) 一貫教育
- B) 複言語能力開発
- C) 自律・協調学習

複言語・複文化能力養成のための基盤構築
先行するヨーロッパの言語教育政策
(CEFR)の研究に基づく実践

慶應義塾大学外国語教育研究センター
Keio Research Center for Foreign Language Education
<http://www.flang.keio.ac.jp/>

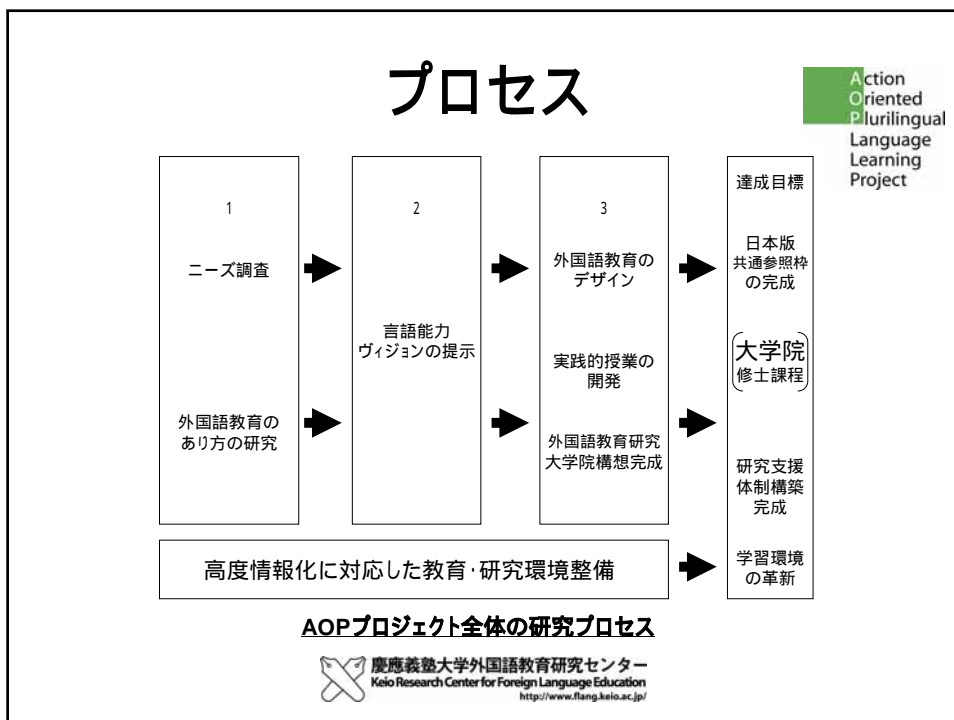
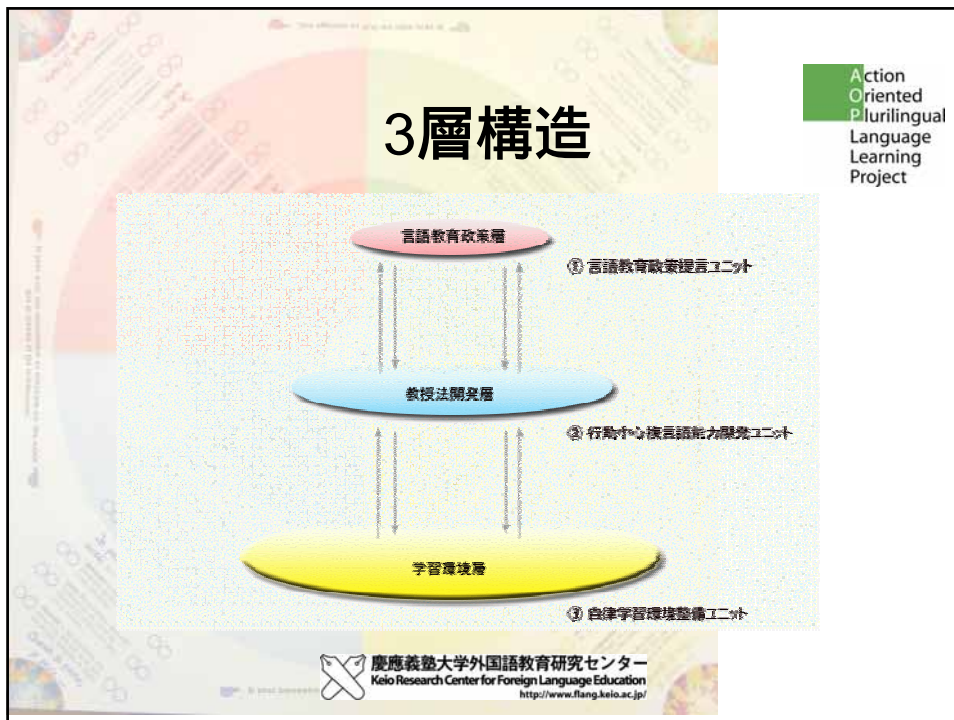
行動中心複言語学習プロジェクト 概要

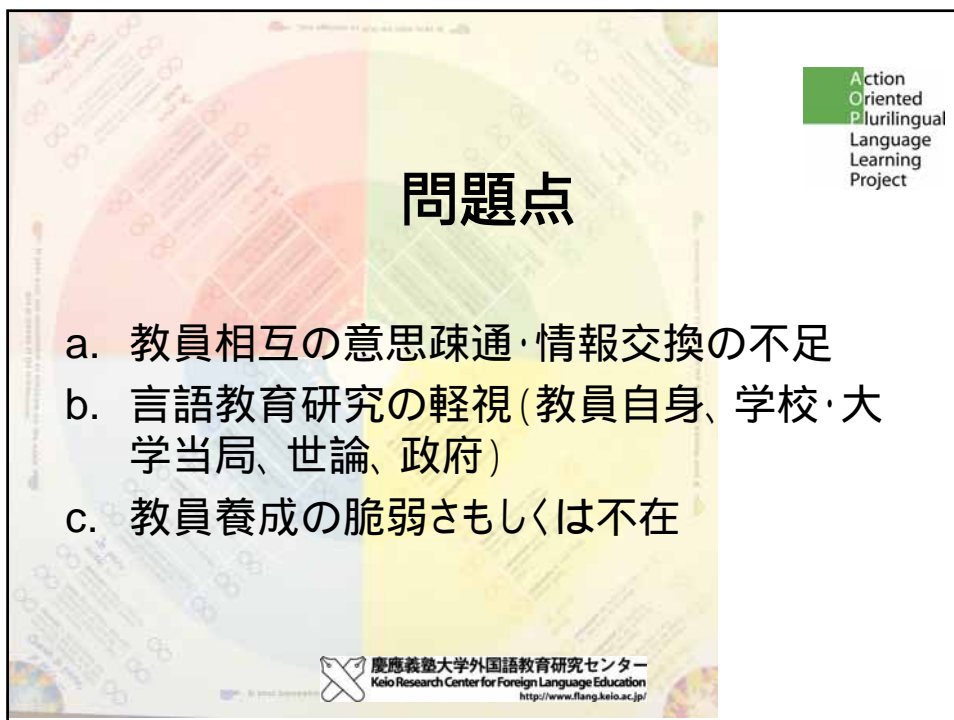
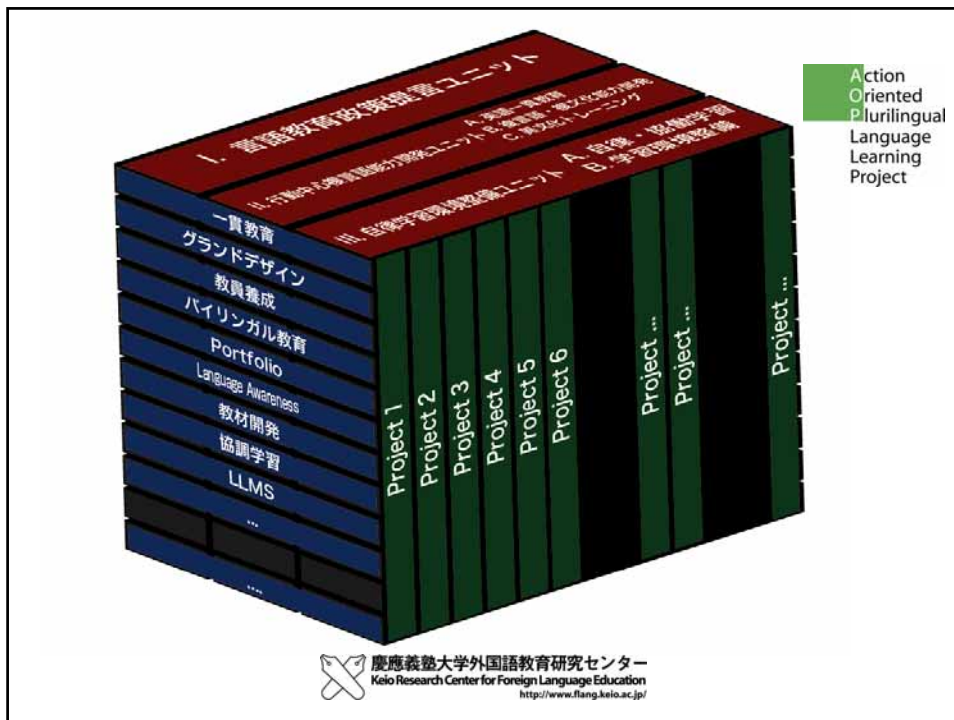
Action
Oriented
Plurilingual
Language
Learning
Project



- I. 言語教育政策提言ユニット
Language Education Policy Research Unit
- II. 行動中心複言語能力開発ユニット
Action Oriented Plurilingual Competence
Development Research Unit
- III. 自律学習環境整備ユニット
Autonomous Learning Environment
Research Unit

慶應義塾大学外国語教育研究センター
Keio Research Center for Foreign Language Education
<http://www.flang.keio.ac.jp/>





ディスカッション

- a. 日本の言語教育における一貫性・継続性
- b. 日本における多言語状況の進展と複言語教育
- c. CEFRの応用可能性

Danke schön!

慶應大学外国語教育研究センター

<http://flang.keio.ac.jp/>

AOPプロジェクト

<http://aop.flang.keio.ac.jp/>

境一三: skazumi@hc.cc.keio.ac.jp